

SOCIAL RESPONSIBILITY  
Sustainable VM action report

S  
M  
M

VMS

2025 © VISUAL MERCHANDISING STUDIO

# SOCIAL RESPONSIBILITY

## • Sustainable VM action report

「循環」を形に①  
フランドル、ワークスタジオと協業で開発した什器は、  
繊維リサイクルボードPANECO®を採用。

特注の白いPANECO®にヴィジュアルやブランドロゴを施した一枚絵をベースに、3枚に切り出したデザインにすることで廃棄部分を極力削減。

美しさとサステナビリティが共存する什器です。

さらに組み立て式でリピート使用を可能にすることで什器としての循環性を実現しています。

VMSのサステナブルアクション  
VISUAL MERCHANDISING STUDIO (VMS) では  
「循環と継承」をアクションテーマとし、  
ヴィジュアルマーチャンダイジングで実現できる  
サステナブルな施策の提案から活動を推進しています。



VMS

2025 © VISUAL MERCHANDISING STUDIO

# SOCIAL RESPONSIBILITY

## • Sustainable VM action report

### 「循環」を形に②

ファッションブランドの装飾の演出として色鮮やかな花々をディスプレイ。

来場者の記憶に色濃く残ったこの花々は、市場で売れ残り廃棄されようとしていたお花。

それらを廃棄以外の選択肢を見出し「循環」させた装飾。

VMSがデザインを考える際に最も大切にしている「循環」をポイントにした活動の一部です。

VMSのサステナブルアクション  
VISUAL MERCHANDISING STUDIO (VMS) では  
「循環と継承」をアクションテーマとし、  
ヴィジュアルマーチャндаイジングで実現できる  
サステナブルな施策の提案から活動を推進しています。



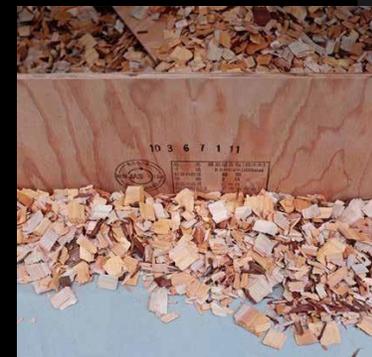
# SOCIAL RESPONSIBILITY

## • Sustainable VM action report

「循環」を形に③  
POPUPストアをデザインする際に「端材」や「廃棄予定だった」素材を積極的に使用し、「循環型POPUPストア」の提案を実施。

メディアなどで数多くご紹介頂いております。

VMSのサステナブルアクション  
VISUAL MERCHANDISING STUDIO (VMS) では  
「循環と継承」をアクションテーマとし、  
ヴィジュアルマーチャндаイジングで実現できる  
サステナブルな施策の提案から活動を推進しています。



VMS

# SOCIAL RESPONSIBILITY

## • Sustainable VM action report

「再生」を形に①

『桜』を使った春の装飾を実施。

枯れてしまった桜の樹木に再生ペット素材で作った花びらを  
掛け合わせることで新しい命が吹き込まれた『桜』の装飾。

VMSのサステナブルアクション  
VISUAL MERCHANDISING STUDIO (VMS) では  
「循環と継承」をアクションテーマとし、  
ヴィジュアルマーチャンダイジングで実現できる  
サステナブルな施策の提案から活動を推進しています。



VMS

2025 © VISUAL MERCHANDISING STUDIO

# SOCIAL RESPONSIBILITY

## • Sustainable VM action report

### 「継承」を形に①

ヴィジュアルマーチャンダイジングのサステナブルアクションをセミナーやメディアを通じて紹介。

アジアで開催されるイベントやセミナーでもVMS社の事例を紹介し高い関心を得ている。

SDG's をテーマにファッションや着物のブランドのデザイナー、経営者の方と対談などを実施。

VISUAL MERCHANDISINGは今までショーウィンドウや内装でたくさんの廃棄物を出してきた部門の一つであることから、未来に向けてのアクションを積極的に実施中。

VMSのサステナブルアクション  
VISUAL MERCHANDISING STUDIO (VMS) では  
「循環と継承」をアクションテーマとし、  
ヴィジュアルマーチャンダイジングで実現できる  
サステナブルな施策の提案から活動を推進しています。



# SOCIAL RESPONSIBILITY

中核的労働要求事項に関する方針表明

VMS

2025 © VISUAL MERCHANDISING STUDIO

S  
M  
V

# SOCIAL RESPONSIBILITY

## • 中核的労働要求事項に関する方針表明

当社は、国際連合の専門機関である国際労働機関（ILO：International Labour Organization）によって定められた中核的労働基準に則り、労働者の人権を尊重し、擁護します。また、当社は、多様な労働者がその豊かな個性と能力を最大限に発揮できる働きやすい職場環境の整備に努め、質の高いサービスを提供するとともに、事業活動を通じて企業の社会的責任を果たすため、以下の方針を表明します。

### 1. 児童労働の禁止

就業年齢に関する国際基準並びに労働基準法その他労働関連法等の規定を遵守し、労働者の最低年齢に満たない児童を労働に従事させません。

### 2. 強制労働の禁止

強制労働の禁止に関する国際基準並びに労働基準法その他労働関連法等の規定を遵守し、いかなる就業形態においても、不当な手段を用いて、労働者の意思に反する労働を強制しません。

### 3. 差別の禁止

差別の禁止等に関する国際基準並びに日本国憲法その他労働関連法等の規定を遵守し、すべての人を個人として尊重するとともに、その政治的信念、思想、信条、宗教、性別、性自認、性的指向、身体的特徴、疾病の有無、年齢、国籍、人種及び民族等に関わらず、いかなる差別も許容しません。

### 4. 労働者の団結権及び団体交渉権の保障

労働者の団結権及び団体交渉権に関する国際基準並びに日本国憲法その他労働関連法等の規定を遵守し、労働者が当社と対等な立場で交渉する権利を保障します。

### 5. 安全かつ健康的な労働環境の整備

労働安全衛生に関する国際基準並びに労働安全衛生法その他労働関連法等の規定を遵守し、職場における労働者の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の整備に努めます。

2025年4月10日

VISUAL MERCHANDISING STUDIO株式会社

代表取締役 堀田 健一郎

VMS